

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 1月 17日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人 弘仁会	介護老人保健施設 ロータスケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	超音波離床検知システム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 17日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 動きのある利用者を対象として、ベッド上及びベッドサイドに設置し、利用者の日中及び夜間の行動を逐次に把握し、行動の予測につながることで、転倒及び転落等の重大な事故を抑止している。 （付）		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 利用者の状態に応じて検知し、コールが鳴動する為、効果的・効率的な見守りを実現。背部起き上がりセンサーを導入したことで、更なる転倒・転落の防止効果があった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 導入してから間もない為、特に不都合はない。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 2日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人弘仁会	介護老人保健施設 ロータスケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	起き上がりセンサーセット (Ci-U4・Ci-A1、Ci-S4H)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 31年 1月 11日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 臥床されている利用者背部に設置。 特に夜間帯では、NCの認識が乏しい利用者への排泄や飲水の希望等に、安全に対応している。認知機能が低下している利用者は夜間帯不眠等があり、傾聴や言葉かけに対応できている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 背部への加重が無くなることで作動する為、俊敏な動きの方も安全に対応する事が可能である。夜間帯臥床後、寝付かれるまでの常時の付き添いも、センサー作動で対応する事により他の業務や他の利用者対応も並行して行える効果があった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 現段階で不都合な点はない。		